



2019年2月26日

各 位

会社名 興銀リース株式会社
代表者の名 代表取締役社長 本山 博史
役職氏名 (コード番号：8425 東証第1部)
問い合わせ先 経営企画部長 佐藤 健介
電話番号 03-5253-6511 (代表)

会社名 丸紅株式会社
代表者の名 代表取締役社長 國分 文也
役職氏名 (コード番号：8002 東証第1部・名証第1部)
問い合わせ先 広報部報道課長 橘 雅門
電話番号 03-3282-4803

興銀リース株式会社と丸紅株式会社によるエムジーリース株式会社の合弁会社化 を通じたリース・ファイナンス事業における提携に関するお知らせ

興銀リース株式会社（以下「興銀リース」といいます。）及び丸紅株式会社（以下「丸紅」といいます。）は、興銀リースが、丸紅の子会社であるエムジーリース株式会社（以下「エムジーリース」といいます。）の第三者割当増資を引き受ける（以下「本第三者割当増資引受」といいます。）ことにより、同社を合弁会社化することを通じてリース・ファイナンス事業において提携することについて合意いたしましたので、お知らせいたします。

I. 提携の概要

興銀リースは現在推進中の第5次中期経営計画（2017年度～2019年度）において、企業のビジネスモデルの変化や社会構造・産業構造の変化を捉え、お客さまのビジネスパートナーとして“商流サポート”や“ビジネスの共同推進”等、収益性の高い新たなビジネス領域の拡充を強化するとともに、グローバル、医療・ヘルスケア、環境・エネルギー、テクノロジー等の成長分野への取り組みを推進しております。

丸紅は金融・リース事業領域を成長分野の一つと位置づけ、海外を中心とした新たなリース事業の開拓、及び、米国における航空機、貨車、自動車、トレーラー向け等、既存のリース・ファイナンス事業の更なる成長・拡大を目指しています。同時に丸紅はエムジーリースを丸紅グループの国内外のキャプティブビジネスのさらなる伸長、及び、新たな海外におけるリース・ファイナンス事業領域拡大のための中核事業会社とする方針の下、資本再編を検討しておりました。このような状況下、両社で協議を進めた結果、興銀リースは「モノ」に関する広範な知見と商流に対する深い理解及び、高度な金融ノウハウを用いたソリューションの提供、丸紅は海外のネットワーク、総合商社由来の多種多様なリース・ファイナンスの商材提供といった相互の強み・ノウハウを活用し、協業推進を図ることで、エムジーリースを成長・発展させ、興銀リース及び丸紅の相互の利益拡大を実現させることが可能と判断しました。かかる目的を達成するため、興銀リース及び丸紅は、興銀リースによるエムジーリースへの出資参画により、エムジーリースを両社の合弁会社とし、エムジーリースの株主として相互に協力し、相互の信頼関係を維持し、且つエムジーリースの健全な発展を目指すことで合意いたしました。

これに伴い、興銀リース及び丸紅は、本日、エムジーリースの株式及び運営に関する株主間契約を締結しております。

また、興銀リース、丸紅及びエムジーリースは、本日、本第三者割当増資引受について株式引受契約を締結しております。

なお、興銀リース及び丸紅は、かかるリース・ファイナンス事業における提携の一環として、今後、金融・リース事業領域における丸紅グループの海外子会社・関連会社についても、エムジーリースとの協業の実現に向けた協議を行うと共に、将来的なエムジーリースへの合流の方向で検討する予定です。

また、興銀リース及び丸紅は、かかるリース・ファイナンス事業における提携の効果の円滑な実現を目的に、丸紅が相対取引又は市場取引により興銀リース普通株式の5%を目途に取得すること、及び興銀リースへの社外取締役の派遣を検討しております。なお、エムジーリースの商号は「みずほ丸紅リース(仮称)」への変更を前提に協議を進めてまいります。

II. 第三者割当増資引受の概要

1. 第三者割当増資引受の理由

上記「I. 提携の概要」に記載のとおり、エムジーリースを興銀リース及び丸紅の合弁会社にするため、興銀リースは、エムジーリースの第三者割当増資を引き受けることにより株式を取得することといたしました。

なお、本第三者割当増資引受により、興銀リースと丸紅によるエムジーリース株式の保有割合はそれぞれ50%となり、同社は、興銀リース及び丸紅の持分法適用会社となります。

2. エムジーリース株式会社の概要 (2019年2月26日現在)

(1) 名 称	エムジーリース株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区一ツ橋二丁目1番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	藏元 正隆	
(4) 事 業 内 容	総合リース業、並びにその関連事業	
(5) 資 本 金	45億円	
(6) 設 立 年 月 日	1993年12月24日	
(7) 大株主及び持株比率 (注)	丸紅 99% 三井住友ファイナンス&リース株式会社 1%	
(8) 純 資 産 (連 結)	13,475百万円 (2018年3月31日現在)	
(9) 営 業 資 産 残 高 (連 結)	161,198百万円 (2018年3月31日現在)	
(10) 興銀リースと当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

(注) 本第三者割当増資引受に先立ち、三井住友ファイナンス&リース株式会社による丸紅に対する株式譲渡により、丸紅はエムジーリースの100%株主となる予定です。

3. 興銀リースによるエムジーリースの取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 株 式 数	23,537株 (議決権の数: 23,537個)
(3) 取 得 価 額	8,708百万円
(4) 異動後の所有株式数	23,537株 (議決権の数: 23,537個) (議決権所有割合: 50%)

4. 日 程

(1) 株主間契約締結日 (興銀リース・丸紅)	2019年2月26日
(2) 株式引受契約締結日 (興銀リース・丸紅・エムジーリース)	2019年2月26日
(3) 第三者割当増資払込日 (興銀リース)	2019年3月29日(予定)

5. 今後の見通し

本件が興銀リース及び丸紅の連結業績に与える影響は軽微であり、興銀リースが2019年2月7日に公表し、丸紅が2019年2月7日に公表しました2019年3月期の通期連結業績予想に変更はございません。

以 上